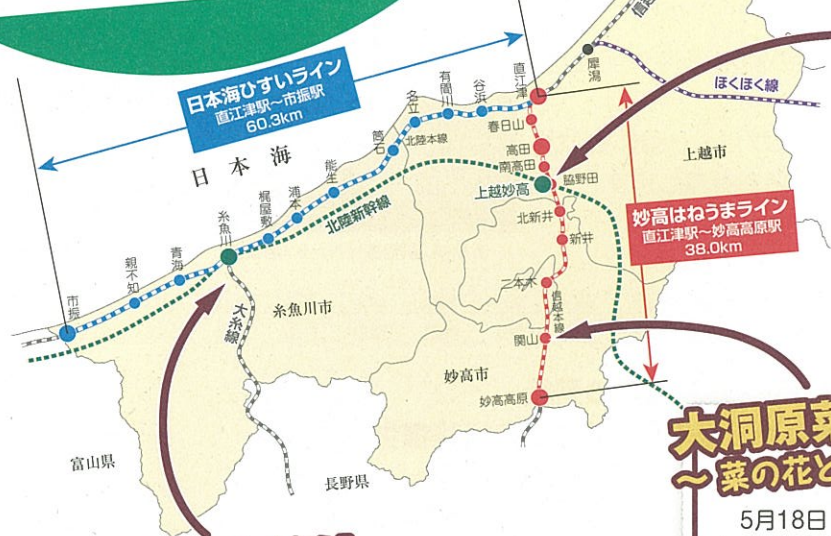


えちごトキめき鉄道 マスコットキャラクター トキテツくん

活躍中!



糸魚川おまんた祭り ～トキテツくん大人気～

8月2日(土)に開催された糸魚川おまんた祭りにトキテツくんが参加しました。糸魚川のゆるキャラと一緒に、おおぜいの子どもたちと遊んだ後、大市民流して踊る市民の皆さんを沿道から応援しました。トキテツくんにとって楽しい夜になりました。



平成27年3月の開業に向けて、トキテツくんが沿線地域のイベントに出かけ、元気に“えちごトキめき鉄道”をアピールしています。みんなの街にもトキテツくんが遊びにいくかも……。楽しみに!

北陸新幹線 開業1年前イベント ～トキテツくんデビュー～



4月12日(土)に上越妙高駅で開催された北陸新幹線開業1年前イベント「めざせ! 2015年 人文字を描こう!!」でトキテツくんがデビューしました。ふわふわのトキテツくんは子どもたちにも大人気でした。

大洞原菜の花まつり ～菜の花とトキテツくん～

5月18日(日)に妙高市で開催された大洞原菜の花まつりにトキテツくんが参加しました。菜の花と一緒にトキテツくんを記念撮影される方が多く、まつりに来場された皆さんにはとてもいい思い出になったようでした。



列車と朱鷺が融合されたえちごトキめき鉄道マスコットキャラクター。みんなに愛される人なつこい男の子。名前募集には、県内外から1,750通もの応募をいただき、3月に名前を決定しました。えちごトキめき鉄道の魅力を親しみをもって皆さんに伝えていきます。皆さん可愛がって下さいね!!



並行在来線 沿線を巡る

新井駅

明治19年に旧国鉄の信越本線関山駅～直江津駅の区間が新潟県内の鉄道として初めて開通すると同時に開業されました。貨物駅としての歴史も有し、コンテナやタンク車による原料・製品のほか、化学薬品の輸送も行っていました。

平成25年度の1日平均の乗車人員は1,196人。駅周辺には、市役所、病院等が位置しており妙高市を代表する駅となっています。



「越後見納め 小出雲坂よ。ほると…」と里謡にも歌われた北国街道。宿場町として栄えた「新井宿」の面影ある街並みを歩く。

新井駅周辺を通る北国街道では、まがりくねった道や町屋などに当時の面影がよく残っています。

新井は、毎月六と十のつく日と晦日に開かれる朝市「六斎市(六十市)」が有名です。六斎市の歴史は古く、江戸時代以前から行われていたといわれています。新鮮な季節の野菜や山菜のほか、魚類、苗木、衣類、名物のどらやきなど数多くの露店が並び、多くの人で賑わっています。

街道沿いの新井別院では、毎年11月1日～4日に行われる「報恩講(おたや)」が有名。親鸞聖人の徳を偲んで営まれる法要行

事のほか、150店以上の露店が立ち並びます。

また、8月には新井地域最大のお祭り「あらいまつり」を駅前で見ることができます。一番の見どころは、地元の若衆300人が大きな網をかきいでまちをねり歩く「大網かつぎ」。担ぎ手は蛇行して大きく振られ、ヒヤリとするシーンも。

足を延ばせば矢代川水辺公園には広々とした芝生が広がっています。ここから眺める妙高山はとても美しく、山々を眺めながら水辺でのんびりするの気持ちがいいものです。

新井駅周辺の見どころ

六斎市(六十朝市)

露店が並び多くの人で賑わう朝市。六斎市は、江戸時代以前から続くといわれる朝市で、毎月6と10のつく日と晦日に開催されている。

- 交通 新井駅から徒歩約1分
- 開催日 毎月6、10、16、20、26日、月曜日及び晦日の午前中



北国街道

かつての輸送・参勤交代の重要路線

北国街道は、佐渡金銀山の御金荷の輸送路、北陸諸大名の参勤交代路として重要な役割を果たした。ここ「新井宿」は宿場町として栄え、今もその面影が残っている。

- 交通 新井駅から徒歩約5分



東本願寺新井別院

親鸞聖人ゆかりの寺。「おたや」が賑わう。

地域内の末寺や門徒を統括するために創設された。境内には、親鸞聖人ゆかりの恵信尼の御堂や新井出身の画家・森蘭斎の墓がある。毎年11月には「おたや」が開かれ、賑わいをみせている。

- 交通 新井駅から徒歩約10分



なんだか不思議!? 上り電車で妙高山が左側に見える?

直江津方面から、上りの電車に乗っていくと右側に妙高山が見えますが、なんと、直江津～妙高高原間で、1カ所だけ、左側の座席に座っても車両から妙高山を見ることができる区間があることを知っていますか。

答えは、新井駅～二本木駅間で、大きくカーブして西方面に向かって走る区間があるポイントです。30秒ほどですが、ぜひ乗って確かめてみてください。

並行在来線 沿線を巡る

北新井駅

昭和30年に旧国鉄の信越本線の駅として開業し、昭和62年に国鉄民営化により東日本旅客鉄道株の駅となり現在に至っています。駅周辺・近隣には住宅地や商業施設等が位置し、市民の皆さまの生活を支える役割を担っています。



た最期の晩餐だろうか? 想いが400年前にタイムスリップして、想像が膨らみます。

一帯は、斐太歴史の里として時代の異なる3つの国指定史跡が集まり、古社、名利も佇む歴史散策にはうってつけのエリアです。

北新井駅周辺の見どころ

斐太神社

病気・子授・安産の神様

平安時代に編纂された「延喜式」にも名前が残る古社。上杉謙信からも厚く信仰されていた。

- 交通 北新井駅から徒歩約20分



観音平・天神堂古墳群

県内最大級の古墳群

県内最古とされる前方後円墳を含む一大古墳群。北の観音平古墳群と南の天神堂古墳群を合すると、その数170基以上。最高所からは市街地を一望できる。春先の一面に広がるカタクリは見事。

- 交通 北新井駅から徒歩約30分

斐太遺跡群 斐太遺跡

国指定史跡。春はカタクリの群生も。癒しの公園へ

竪穴住居跡の見学やアスレチックなど、子どもから大人まで、歴史を学びながらのんびりと憩える。カタクリやサユリの群生がすばらしく、森林セラピーロードもある。

- 交通 北新井駅から徒歩約25分



かつての上杉景虎と景勝との家督争い「御館の乱」の舞台、鯨ヶ尾城跡(国指定史跡)の最寄駅。

戦国時代、上杉景虎ゆかりの地「鯨ヶ尾城跡」へは、駅から歩いて約45分。田園風景の中をハイキング気分で行ってみませんか。

斐太遺跡を通り鯨ヶ尾城跡の山頂へ。ここは、上杉謙信が武田信玄の越後侵攻に備えて整備拡充した越後国境の要の城。その後、御館の乱で決戦の地となり、上杉景虎と運命を共にしてそのまま廃城となりました。

発掘調査で主要な曲輪からは、戦火を今に伝える焼けた米や炭化したおにぎりが出土。おにぎりは誰が握ったのか? 景虎が振る舞っ